愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2025年度	開講期(Semester)	後期
授業科目名(Course name)	専門演習Ⅱ		
担当者(Instructors)	寺島 雅隆	配当年次(Dividend year)	3
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

学校の勉強は、主に過去からの学習です。しかし、正解の無い時代だからこそ、「未来」を考えて、行動を変化させる手法が有効です。その思考の枠組みの一つに、アメリカ・シャーマー博士のＵ理論があります。その実践として、産業構造とテクノロジーについて、話し合っていきます。まず、現代の状況を把握し、過去10年・100年の変化と流れを認識し、未来10年・100年を構想します。加えて、卒業論文についての説明をします。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	進行スライドを用意してプレゼンテーション後に、ディスカッションをおこないます。ゲストスピーカーの招聘も考えます。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	授業ガイダンス	授業の計画・進め方などについて解説します。そして働き方の違いを認識します。	□
第2回	未来からの学習とは	過去からの学習と未来からの学習との違いを説明します。 U理論を理解します。	□
第3回	「産業」の過去・現在・未来	産業を起点に過去・現在・未来を比較分析します。	□
第4回	「食生活」の過去・現在食生活	食生活を起点に過去・現在・未来を比較分析します。	□
第5回	「民主主義」の過去・現在・未来	民主主義を起点に過去・現在・未来を比較分析します。	□
第6回	「資本主義」の過去・現在・未来	資本主義を起点に過去・現在・未来を比較分析します。	□
第7回	「大学」の過去・現在・未来	大学を起点に過去・現在・未来を比較分析します。	□
第8回	「日本」の過去・現在・未来	日本を起点に過去・現在・未来を比較分析します。	□
第9回	「世界」の過去・現在・未来	世界を起点に過去・現在・未来を比較分析します。	□
第10回	卒業論文の説明１	卒業論文のテーマや字数について説明します。	□
第11回	卒業論文の説明２	KH-Corderの使い方を説明します。	□
第12回	卒業論文の説明３	先行研究の方法を説明します。	□
第13回	卒業論文の説明４	引用方法をはじめ、論文のきまりを説明します。	□
第14回	卒業論文の章立て	卒業論文のテーマを決め、章立てを考え、提出します。	□
第15回	まとめ	まとめを兼ねて、総合的に分析します。	□

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

事前には、授業のテーマについて調べ、知識を得ると共に自らの見解を論じられるようにしてください（約2時間）。事後には、授業内容を整理し、疑問を解消し、多様な意見の中から最初の自らの見解がどのように変容したかを分析して下さい（約2時間）。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

発表は半期に2回あります。加えて、卒業論文の章立ての課題があります。出席に関しては、毎回授業後に感想レポート（200字程度）を提出することで出席とみなします。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)

主体性	◆ 2021地域ビジネスDP3	プレゼンテーションとディカッションを通じて、主体的に意見を述べることができる。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			0%	100%

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

プレゼンテーションが60点、ディスカッションへの貢献が30点、課題レポートが10点です。プレゼンテーションは2回の機会があり、各30点で計60点です。ディスカッションへの貢献は各回のディスカッションの発言回数と内容を勘案し、全体で30点です。加えて、卒業論文の章立ての提出があり、10点です。

■テキスト(Textbooks)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	寺島雅隆『起業家育成論ー育成のための理論とモデル』唯学書房	978-4902225808
2	寺島雅隆『障害者の経営学ー雇用から起業へ』三恵社	978-4866933429
3	寺島雅隆『救貧の正当性ーなぜ障害者を救うのか』デザインエッグ社	978-4815034177
4		
5		